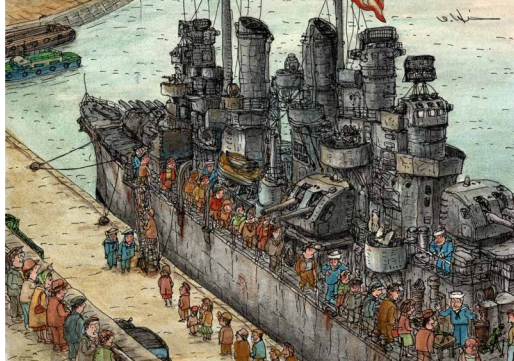


上段左から 常盤とよ子《真金町遊郭初店》1954年 ゼラチン・シルバー・プリント 26.6×40.5cm／ヒサクニヒコ『濱手帖 13 横浜の記憶』(P to P 合同会社、2024年)より＊／山崎秀夫《米海軍通信隊(上瀬谷)》1979年 鉛筆、水彩、紙 30.8×40.3cm 中段左から ちばてつや《地獄の旅へ》(書籍『私の八月十五日』シリーズより)＊ ◎ちばてつや／奥村泰宏《立入禁止・小港米軍キャンプ》1949年 ゼラチン・シルバー・プリント 28.6×43.8cm／八島一夫《横浜大空襲500機 [450まで数えられるってどうでもよいのよ早く逃げて]》1978年 マジック、水彩、紙 102.7×72.4cm 下段左から 池田龍雄《連作 BRAHMANより V章 点生》1981年 油彩、アクリル、紙 53.7×76.7cm／三橋兄弟治《港》1940年 水彩、紙 57.3×75.0cm／岩田栄之助《終戦後の横浜港》1947年 油彩、キャンバス 65.6×80.5cm ＊の2点以外は横浜市民ギャラリー所蔵

あゆむ戦後を

横浜市民ギャラリーコレクション展2026

2026

2.20 fri. — 3.8 sun.

YCAC Collection Exhibition 2026

The Postwar Path

会期中無休 10:00～18:00 (入場は17:30まで)

横浜市民ギャラリー展示室1、B1

入場
無料

主催 横浜市民ギャラリー (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／西田装美株式会社 共同事業体)

協力 8・15朗読・収録プロジェクト実行委員会／株式会社今人舎、大佛次郎記念館

YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY
横浜市民ギャラリー

戦後を あゆむ

2025年、日本は戦後80年を迎えました。横浜市民ギャラリーは1964年に開館し、60年を超える活動のなかで絵画や写真等、約1300点のコレクションを形成してきました。本展はそれら所蔵作品の中から、1930〜1940年代の戦争の影響や戦時下の様子、戦後の社会について読み解くことができる絵画、写真、一コマ漫画など約60点の作品をご紹介します。さらに所蔵作家に関連する資料として、漫画家が終戦日の記憶や戦後の横浜の日常を描いた作品、小説家の手稿などを加えることにより、作家たちが戦争、社会、人々の営みをどのようにみつめ、表現してきたのかを深く掘り下げます。これらの作品を通して、戦後の日本を生きた人々の歩みをたどり、横浜の移り変わりを感じることができるでしょう。

現在も世界では争いが絶えず起こり、社会は混迷を深めています。日本で起きた戦争も決して遠い過去の出来事ではありません。私たちは今なお、戦後という歴史から地続きの現代を生きています。このような時代にこそ、本展が私たち一人ひとりの平和への思いを深める機会となることを願っています。

特別出品

書籍『私の八月十五日』シリーズより

漫画家たちが終戦日の記憶を絵と文で表した複製パネルを展示し、新規収録したちばてつや、矢野徳のインタビューを上映します。

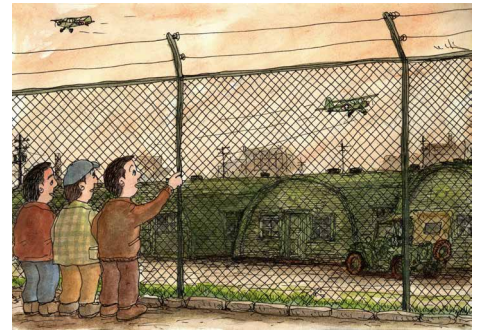
協力：8・15朗読・収録プロジェクト実行委員会／株式会社今人舎

ヒサクニヒコの横浜の記憶

終戦後の横浜で幼少期を過ごした漫画家ヒサクニヒコが、街の移り変わりを生き活きと描いた『演手帖 13 横浜の記憶』の原画を展示します。



矢野徳『一ヶ月半前』（書籍『私の八月十五日』シリーズより）



ヒサクニヒコ『演手帖 13 横浜の記憶』（P to P合同会社、2024年）より

関連イベント

※申込方法等の詳細は当館公式ウェブサイトをご覧ください。

申込制、有料

レクチャー

「漫画で記憶を描きとめる ～ヒサクニヒコの横浜の記憶～」

本展出品作品に関する制作エピソードや戦後の横浜の思い出についてのお話

2月21日（土）14:00～15:30

講師：ヒサクニヒコ（ヒコマ漫画家、イラストレーター）

対象：小学生以上

定員：50名程度（応募多数の場合は抽選）

会場：4Fアトリエ 参加費：1,000円

申込締切：2月4日（水）

ハマキッズ・アートクラブ

「横浜市民ギャラリーまるごと探検ツアー」 コレクション展を鑑賞し、作品収蔵庫など普段は入れないバックヤードを探検

3月1日（日）10:30～11:40

講師：伊藤ちひろ（横浜市民ギャラリー学芸員）

対象：小学3～6年生

定員：10名（応募多数の場合は抽選）

会場：4Fアトリエ 参加費：500円

申込締切：2月10日（火）

ガイドツアー & ミニ講座

「戦後の横浜風景

～絵と写真で辿る伊勢佐木・日ノ出町・野毛～」
本展の出品作品を紹介しながら、横浜の歴史に

ふれる街歩きとスライドレクチャー

3月7日（土）9:30～12:00

主催：NPO法人横浜シティガイド協会

共催：横浜市民ギャラリー

対象：一般（先着順） 参加費：1,000円

申込不要、参加無料 会場：展示室1、B1

担当学芸員によるギャラリートーク

2月23日（月・祝）11:00～11:30

担当：森 未祈（横浜市民ギャラリー主任学芸員）

朗読とお話

「戦後を生きた女性たち」

「横浜ローザ」など戦後の横浜を主題とした舞台で知られる五大路子が、戦後を生き抜いた女性たちの声を朗読します

2月28日（土）14:00～14:40

出演：五大路子（俳優、「横浜夢座」座長）、後藤森観（Vn.）



おしゃべりの日@コレクション展

鑑賞サポーター（ボランティア）と作品をみながら会話を楽しむイベント

3月1日（日）10:30～12:30、14:30～16:30

8日（日）14:00～16:00

2月28日（土）13:30～15:00は朗読公演開催のため、B1Fの展示が見づらくなります。あらかじめご了承ください。

問合せ 横浜市民ギャラリー

〒220-0031 横浜市内西区宮崎町 26-1

TEL:045-315-2828 FAX:045-315-3033

<https://ycag.yafjp.org/>

ご来場にあたり、不安がある場合には事前にご相談ください。
当日のサポートのご希望に、可能な範囲で対応いたします。



横浜・紅葉ヶ丘
まいらん

横浜・紅葉ヶ丘まいらん協働事業

電車でのアクセス

JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分

※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。

京急「日ノ出町駅」から徒歩8分

※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上がります。

バスでのアクセス

市営バス103・292系統「戸部1丁目」「野毛坂」から徒歩2～4分

市営バス89系統「野毛坂」から徒歩4分

市営バス8・26・101・105・106系統、京急バス110系統、神奈川

中央交通 横43・横44・港61系統「紅葉坂」から徒歩7分

送迎車サービス

お身体の不自由な方、高齢者に配慮した無料送迎車サービスです。桜木町駅東口の貸切観光バス乗場看板付近★に送迎車が停車します。運行スケジュールや定員等は当館公式ウェブサイトをご覧ください。皆様の安全を確保するため、大きなお荷物を携帯されている場合やシートベルトを正しく装着できない場合は乗車を断断することがあります。

駐車場

有料、予約制（予約専用 TEL 045-315-4440（1週間前から受付））

